

ヤマハリガネゴケ

Bryum paradoxum Schwaegr.

兵庫県ランク… C

環境省ランク… —

■ 県内分布

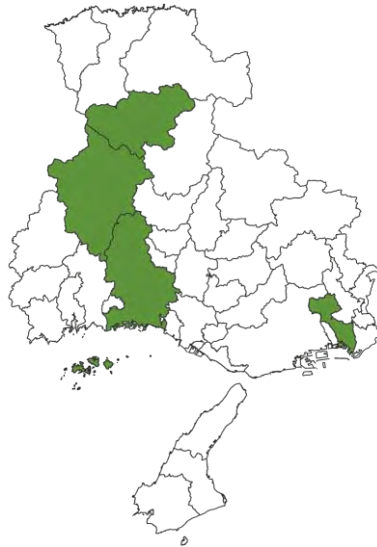
西宮市、姫路市、宍粟市、養父市

■ 国内分布

本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

■ 保護上の留意点

■ 種の概要

茎は長さ3cm以下。葉には光沢があり、披針形から卵状披針形、鋭頭、上方の葉ほど大きくなる。葉縁は反曲し、舷はあまり明瞭でない。中肋は葉先から短く突出する。葉身細胞は狭六角形から狭菱形、壁は薄い。雌雄異株。蒴柄は長さ1-2cm、蒴は水平につき、やや湾曲する。胞子は直径約径10μm。山地の地上や岩上にみられる。